

## 前期基本計画における成果

・コロナ禍による地域経済の落ち込み等により、一部目標の未達等はあるものの、**数値目標は一定の進捗が図られ、全体として概ね順調に推移**

・オールかほくで応援する子育て支援や、谷地高等学校の支援をはじめとした人づくりへの投資、起業・新規就農などに挑戦する者への支援の充実などにより、**基本構想「輝く人・町 夢と未来へ挑戦するまち」の実現に向けた取り組みは着実に前進**

・後期期間（令和8～12年度）においても人口減少ペースの緩和に取り組みつつ、**人口減少が進む中にもあっても、限られた財源や人材、資源を最大限に活かしながら持続的に発展できるまちづくりを進めていくことが必要**

## 町民アンケート

・あなたは、河北町を住みよい町だと思いますか。  
⇒「住みよい」と回答した割合

**今回調査 67.69% > 前回調査 47.89%**

※「とても住みよい」「まあまあ住みよい」の合計値

・あなたは、河北町に住み続けたいと思いますか。

**今回調査 3.17 < 前回調査 3.41**

※住み続けたい：5点、住み続けたくない：1点

・河北町の改善してほしい点は、次のうちどれですか。  
(選択肢12)

|                    |    | 第1位    | 第2位               | 第3位     |
|--------------------|----|--------|-------------------|---------|
| 若年層<br>(10～30歳代)   | 男性 | 交通アクセス | 地域公共交通            | 魅力ある施設  |
|                    | 女性 | 交通アクセス | 地域公共交通、<br>魅力ある施設 | 希望する就労場 |
| 子育て世代<br>(30～40歳代) | 男性 | 交通アクセス | 地域公共交通            | 魅力ある施設  |
|                    | 女性 | 交通アクセス | 地域公共交通            | 魅力ある施設  |
| 中年層<br>(40～50歳代)   | 男性 | 交通アクセス | 地域公共交通            | 魅力ある施設  |
|                    | 女性 | 交通アクセス | 地域公共交通            | 魅力ある施設  |
| 高齢層<br>(60～80歳代)   | 男性 | 地域公共交通 | 希望する就労場           | 交通アクセス  |
|                    | 女性 | 地域公共交通 | 交通アクセス            | 魅力ある施設  |

※抜粋

## グループインタビュー

- ・情報発信の強化
- ・住宅・宅地の確保、住居情報の発信
- ・仕事の選択肢の確保
- ・地域公共交通の改善

※抜粋

## 町民会議・振興審議会意見

- ・通学、通院、高齢者等に向けた**公共交通の確保**
- ・ごみ削減に向けた取り組み推進
- ・ターゲットを明確にした**関係人口の創出**
- ・若者向けの**宅地整備**、空き家利活用
- ・若者や女性の定住、地元回帰に向けた取り組み
- ・町のブランディング、戦略的な発信
- ・在住外国人との交流促進、情報提供
- ・将来を見据えた小中学校の計画的整備
- ・空き校舎の利活用検討
- ・財源の確保、持続可能な行財政運営
- ・子育て世帯への経済的支援の推進
- ・子育てしながら働きやすい環境整備
- ・高齢者の居場所づくり
- ・豪雨災害や異常気象への対応
- ・有害鳥獣への対応
- ・農家の高齢化に伴う**遊休農地の解消、担い手確保**
- ・動物園リニューアルを契機とした誘客促進
- ・河北町ならではの**紅花活用**
- ・河北の暮らしと文化に根差した資源（肉そば、伝統文化、まつり等）の**強みを活かしたPR**
- ・生徒の希望を叶える**部活動地域展開**
- ・谷地高の県外生受け入れを契機とした関係人口創出

※抜粋

## 「重点取組施策」の設定

- ・前期基本計画（R3～）の成果と課題の検証を踏まえ、新たに「**重点取組施策**」を設定

- ・地域公共交通
- ・関係人口
- ・子育て支援
- ・担い手育成
- ・賑わいづくり
- ・学校整備

### 地域公共交通

#### 第1章第1節1 交通ネットワークの充実 (4) 地域公共交通計画に基づく地域公共交通の再構築

ア 通勤・通学や買い物・通院などの利用ニーズに対応するため、**通学支援や情報発信を通じて利用促進**を図るとともに、河北町の地域公共交通計画を策定し、**地域公共交通の再構築を推進**します。また、計画に基づき、**公共交通の再編や多様な交通手段の導入などを検討**し、公共交通に関する課題に対して計画的かつ継続的に対応していきます。特に、西村山地域医療の中核となる**新病院への交通アクセスの確保**に向け、着実に推進してまいります。

### 関係人口

#### 第1章第3節1 関係人口の創出・拡大

(5) **地方への人の流れの創出・拡大**を通じて**地域の活性化**を図るため、**関係人口の拡大**や、二地域居住者向けの住まい・なりわいの紹介、地域住民との交流エリアの形成に向け、既存ストックのリノベーションなど交流拠点施設の整備に向けた検討を進めます。

### 子育て支援

#### 第3章第3節1 結婚・出産、子育てまでの切れ目ない支援

(3) かほく安心子育て応援事業や3歳以上の副食費の無償化、小中学校の学校給食完全無償化、高校生までの医療費完全無償化を継続し、子育てに関する**経済的支援の充実**に努めます。

(4) 3歳未満の保育料の段階的負担軽減を着実に推進します。

### 担い手育成

#### 第4章第1節2 担い手・新規就農者の育成

(4) 認定農業者の会、農業士会・就農研修生受入協議会などの協力を得ながら、**担い手農家・新規就農者の育成**を図ります。

#### 第4章第2節3 若者の起業支援

(3) 地場産業の**技術承継や事業の承継**のため、中・高生の起業意識を育むことなどにより、起業家や後継者候補となる**担い手の育成支援**に努めます。

### 賑わいづくり

#### 第4章第3節1 観光資源の発掘・整備と発信

(1) 既存観光資源の整備充実

カ **リニューアルした児童動物園のブランディング**による魅力向上を図り、町の観光振興の牽引資源として**さらなる誘客とにぎわいづくり**につなげます。

### 学校整備

#### 第5章第1節1 地域とともに育む学校教育

(2) 教育環境の整備

ウ 河北町立小中学校整備基本構想・基本計画に基づき、小中一貫教育の環境整備など、**将来を見据えた学校整備**を計画的に進めます。

# 第1章 つながりを生む住みよい町

## 第1節 立地条件を活かしたまちづくり

公共交通・交通アクセスの改善

1(4) 地域公共交通計画に基づく地域公共交通の再構築  
ア **通勤・通学や買い物・通院などの利用ニーズに対応**するため、通学支援や情報発信を通じて利用促進を図るとともに、河北町の地域公共交通計画を策定し、**地域公共交通の再構築を推進**します。また、計画に基づき、**公共交通の再編や多様な交通手段の導入**などを検討し、公共交通に関する課題に対して計画的かつ継続的に対応していきます。特に、西村山地域医療の中核となる**新病院への交通アクセスの確保**に向け、着実に推進してまいります。

遊休農地の解消と発生防止

3(1) 農用地域  
イ 農用地の多面的機能を促進し、再生利用が可能な**遊休農地が荒廃化しないように利用調整**を行い、優良農用地の保全に努めます。

数値目標 1

町営公共交通機関利用者数

R6：23,949人 ▶ R12：28,000人

数値目標 2

公共下水道水洗化率

R6：82.60% ▶ R12：83.40%

数値目標 3

遊休農地面積

R6：7.3ha ▶ R12：12.9ha

## 第2節 災害に強い快適なまちづくり

ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組み強化

2(1) 環境基本条例や環境基本計画に基づき、環境保全を図り、**G X推進によるゼロカーボンの実現**を目指します。

数値目標 1

雪押し場数

R6：84か所 ▶ R12：85か所

数値目標 2

一人あたりごみ排出量

R6：787g ▶ R12：760g

## 第3節 若者が選ぶまちづくり

関係人口の創出・拡大に向けた交流エリアの形成

1(5) **地方への人の流れの創出・拡大を通じて地域の活性化を図る**ため、**関係人口の拡大**や、**二地域居住者**向けの住まい・なりわいの紹介、地域住民との交流エリアの形成に向け、既存ストックのリノベーションなど交流拠点施設の整備に向けた検討を進めます。

若者の地元回帰・定着促進

2(2) 教育や地域活動における郷土愛の醸成、切れ目のない子育て支援の充実、職・仕事の創出、就業支援、**奨学金返還支援**に努めます。  
(3) **地元回帰促進住宅開発事業により、若者に魅力ある住環境を整備促進**し、**若者の地元回帰と定着促進**を図ります。

ライフスタイルの変化に対応した居住環境の整備

3(3) 公営住宅の長寿命化と良好な居住環境の確保を図るため、計画的な修繕計画の整備を図ります。また、**ライフスタイルの変化に対応した居住環境に整備**し提供するため、間取りの変更や水回り設備の更新などのリノベーションを実施していきます。

数値目標 1

関係人口

R6：55,616人 ▶ R12：56,000人

うち、ふるさと納税寄付者数

42,011人 ▶ 43,000人

数値目標 2

若者（20歳～39歳）人口

R6：2,515人 ▶ R12：2,500人

数値目標 4

県外からの移住件数（世帯数・累計）

R6：7世帯 ▶ R12：50世帯（R8～12累計）

数値目標 3

転入者数－転出者数

R6：△1人 ▶ R12：69人

数値目標 5【新規】

空き家バンク登録件数

R6：8件 ▶ R12：10件

# 第2章 みんなで支えあう安全・安心な町

## 第1節 参加と連携による安全・安心な暮らし

情報伝達の多重化

(2) 災害情報の収集・広報・情報伝達などの災害発生時の情報共有の強化を図ります。また、防災行政無線の更新にあわせ、**×ディアとの連携やSNSの活用**など**情報発信体制を整備**します。

空き家の発生予防と適正管理、利活用

(12) 空き家等対策計画及び空き家等の適正管理に関する条例に基づき、空き家などの発生予防をはじめ、適正な管理や利活用などを総合的・計画的に推進し、**安全で安心して暮らすことができる地域社会の形成**を図ります。

数値目標 1

自主防災組織訓練実施率

R6：55.1% ▶ R12：90%

数値目標 2

交通事故発生件数（人身事故）

R6：38件 ▶ R12：35件

## 第2節 町民総参加によるまちづくり

特色ある雛とべに花の里のブランディング

(1) 「雛」と「紅花」にこだわった、**河北町ならではの個性的で魅力あるまちづくり**を進めます。  
(2) 紅花栽培・活用方法の検討や紅花に関連したイベントの充実などを図り、町民と一体となったべに花の里づくりを推進します。

情報発信の強化・充実

1 イ 「広報かほく」、「議会だより」による広報活動や、議会中継をはじめ、**ホームページやSNSなど**を利用した情報提供の充実を図ります。

在住外国人に対する交流機会の創出、情報提供の充実

(3)ア 事業所と行政が一体となって、**交流機会の創出**や暮らしと安全に関する**わかりやすい情報提供**など在住外国人への支援に努めます。

数値目標 1

べに花まつり来場者数

R4～6平均：1,318人 ▶ R12：1,800人

数値目標 2

谷地ひなまつり来場者数

R6：67,000人 ▶ R12：90,000人

数値目標 3

広聴事業参加団体数

R6：9団体 ▶ R12：15団体

数値目標 4【新規】

SNS登録者数

R6：3,109人 ▶ R12：4,400人

## 第3節 社会の変化に対応できる行財政運営

公共施設の老朽化、空き校舎の利活用

(6) **公共施設の集約化・複合化**については、ニーズを踏まえた機能の見直しを含め、**地域の意見を集約しながら検討**を進めます。

積極的な財源確保

(2)ウ 国・県の交付金、補助金制度や財政措置がある起債の活用に努めます。

業務の効率化、町民サービスの向上

(1) **業務プロセスの見直し**や**デジタル技術を活用した業務の効率化**により、**行政事務のDXを推進**します。また、リモートワークにより、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方の実現を進めます。

マイナンバーカードの利活用

(4) マイナンバーカードの普及を図るとともに、**マイナンバーカードを活用した行政サービスの提供**により、町民の利便性の向上に努めます。

数値目標 1

用紙購入量

R6：2,275千枚 ▶ R12：2,400千枚

数値目標 2

経常収支比率

R6：93.5% ▶ R12：90.9%

数値目標 3

マイナンバーカード交付率

R6：81.6% ▶ R12：100%



# 第3章 地域とともに健やかに暮らせる町

## 第1節 オールかほくで応援する子育て支援

切れ目のない経済的支援の推進

- (3) かほく安心子育て応援事業や3歳以上の副食費の無償化、小中学校の学校給食完全無償化、高校生までの医療費完全無償化を継続し、**子育てに関する経済的支援の充実**に努めます。
- (4) 3歳未満の保育料の段階的負担軽減を着実に推進します。

ライフスタイルの変化に応じた子育て環境の整備

- (3) 商工団体などと協力しながら、**性別を問わない育児休業制度の普及**と**ライフステージに応じた働きやすい職場環境づくり**を促進します。

|                      |                  |                  |                    |
|----------------------|------------------|------------------|--------------------|
| 数値目標 1               | 数値目標 2           | 数値目標 3           | 数値目標 4             |
| 合計特殊出生率              | 出生数              | 婚姻数              | 男性育児休業取得率          |
| R5：1.09% ▶ R12：1.19% | R6：57人 ▶ R12:65人 | R6：32件 ▶ R12：55件 | R6：7.02% ▶ R12：20% |

## 第2節 互いを尊重し合う福祉のまちづくり

ひきこもりや虐待、孤独・孤立などの社会問題への対応

- (1) 地域福祉計画に基づき、地域社会を基盤とした**地域福祉を推進**します。
- (2) 互いを尊重し、助け合いや支え合いが行われる地域づくりを進めます。

高齢者が活躍できる社会づくり

- (2) ア 高齢者の健康増進をめざしたスポーツ、レクリエーションや趣味を生かした文化活動など、**居場所づくり、生きがいづくり事業を推進**します。

障がいのある人の家族の高齢化

- (5) 緊急時の対応や施設などから**地域移行の推進**を担う**地域生活支援拠点等整備事業**について**障がい者や各事業所と連携**を図るとともに、西村山地域全体で事業の推進に努めます。

|                     |                            |
|---------------------|----------------------------|
| 数値目標 1              | 数値目標 2                     |
| 福祉推進員設置地区数          | 高齢者の居場所となる拠点の利用者数          |
| R6：83地区 ▶ R12：108地区 | R4～6平均：6,834人 ▶ R12：7,500人 |

## 第3節 健康に暮らせる保健医療環境の確保

新病院整備を見据えた地域医療の確保

- (3)ア 県立河北病院や新病院における小児医療や夜間診療・救急医療体制及び感染症対策医療機能の充実に資する取り組みを進めるとともに、**民間医療機関との連携強化**を促進し、**地域医療体制の充実**に努めます。また、新病院設立など地域医療体制について、**関係機関と連携を図り情報収集と発信に努めます**。
- イ 西村山地方救急医療対策協議会等の関係機関と協議・検討を重ね、休日・夜間医療体制の確保に努めます。

医療費支出の増大

- (4) **医療費の分析を通じて生活習慣の改善**を促し、重症化を予防することにより、**医療費の適正化**を図ります。

|                      |                         |                      |
|----------------------|-------------------------|----------------------|
| 数値目標 1               | 数値目標 2                  | 数値目標 3               |
| 特定健診受診率              | メタボリックシンドロームの該当者・予備群者割合 | 後期高齢者一人あたり医療費        |
| R5：53.3% ▶ R12：60.0% | R6：25.7 % ▶ R12：23.0%   | R6：758千円 ▶ R12：694千円 |
| 数値目標 4 【新規】          |                         |                      |
| マイナ保険証利用登録率（国保）      |                         |                      |
| R6：75.3% ▶ R12：100%  |                         |                      |

# 第4章 新たな魅力を発信しにぎわいのある町

## 第1節 次代につなぐ農林水産業

気候変動への対応

▶

(2)オ（エ） 関係機関と連携し、**気候変動に対応するための新技術の導入や生産基盤づくりを支援**します。

有害鳥獣による農作物被害への対応

▶

(8) ア **有害鳥獣による農作物被害防止**に努めます。

農業の担い手の確保、育成

▶

(3) **農業後継者の確保対策・農業経営資質の向上**を図るため、県関係機関などと連携を強化しながら、各種研修や実践活動を支援します。  
(4) 認定農業者の会、農業士会・就農研修生受入協議会などの協力を得ながら、担い手農家・新規就農者の育成を図ります。

数値目標 1

農業産出額

R6： **588**千万円 ▶ R12： **622**千万円

数値目標 2

担い手農家数

R6： **169**人 ▶ R12： **150**人

数値目標 3

新規就農者（累計）

R6： **31**人 ▶ R12： **60**人

## 第2節 やる気で稼ぐ仕事おこし

経営向上のための取り組み支援

▶

(2)ア **生産性の向上やD X への支援**に注力し、経営基盤を確立するとともに、研修体制を強化し、人材の育成に努めます。

まちなかのにぎわいづくり

▶

(4) 中心市街地にあるどんがホールや遊戯、新庁舎や児童動物園、中央公園などの**拠点をつなぐ有機的な連携を促進**します。

創業後のフォローアップ強化

▶

(1) 既存企業の活性化や新たな事業者の起業のため、町独自の支援を図ります。また、**創業後のフォローアップを図る**ため、**商工会と協働し伴走型支援に注力**します。

数値目標 1

花ノ木工業団地分譲率

R6： **88.53**% ▶ R12： **100**%

数値目標 2

年間商品販売額

R6： **1,549**千万円（R3調査） ▶ R12： **2,173**千万円

数値目標 3

起業数（累計）

R6： **11**件 ▶ R12： **36**件

## 第3節 地域の宝を活用した発信

リニューアルした動物園のブランディング

▶

(1)カ リニューアルした**児童動物園のブランディングによる魅力向上**を図り、町の観光振興の牽引資源として**さらなる誘客とにぎわいづくり**につなげます。

広域連携による観光資源の活用

▶

(1) やまがた広域観光協議会と連携を図り、村山管内広域観光ルートの開発を推進し、町内観光施設への誘客を図ります。  
(2) **村山地域7市7町が連携したDMOさくらんぼ山形**や西村山1市4町が連携した山形どまんなか探訪プロジェクト会議などを活用し、村山広域観光事業を推進し、町内観光施設への誘客を図ります。

数値目標 1

観光客数

R6： **648,100**人 ▶ R12： **800,000**人

数値目標 2

谷地どんがまつり来場者数

R6： **79,000**人 ▶ R12： **90,000**人

数値目標 3

広域連携観光事業数

R6： **21**件 ▶ R12： **25**件

# 第5章 ふるさとに学び次代につなぐ町

## 第1節 家庭・地域と連携した学校教育

将来を見据えた町立小中学校の整備

(2)ウ 河北町立小中学校整備基本構想・基本計画に基づき、小中一貫教育の環境整備など、**将来を見据えた学校整備**を計画的に進めます。

希望するスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会の確保

(6) 部活動改革によって、将来にわたって河北中生が**希望するスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会の確保・充実**を図ります。

魅力ある高校づくりへの実効性のある支援

(2) 町内唯一の高等学校として、**学校存続と魅力と特色ある学校づくり**につながる取り組みについて、**オールかほくで県立谷地高等学校を支援**します。

地元産食材をより多く取り入れた給食の提供

(3) 季節感あふれる地元産の食材を積極的に取り入れ、学校給食を通した食と農の教育、郷土への誇りと愛着の醸成に努めます。

数値目標 1

自分にはよいところがあると思う小学生割合（小6）  
**R6：79.6% ▶ R12：85.0%**

数値目標 2

自分にはよいところがあると思う中学生割合（中3）  
**R6：83.2% ▶ R12：85.0%**

数値目標 3

学校給食における町産食材の使用率  
**R6：9.5% ▶ R12：25.0%以上**

## 第2節 地域に根ざした生涯学習

多角的な生涯学習情報の発信

(2) **ホームページやSNSなどを活用**し、**積極的な生涯学習情報の発信**に努め、町民の自発性・自主性が発揮できる学習環境や図書、資料などの整備・充実を図り、自己学習の意欲向上を進めます。

スポーツ人口の拡大

(3) 町民が気軽に参加できる総合型地域スポーツクラブの**充実を図り**、生涯にわたりスポーツに親しむことができる地域社会の形成を目指します。

数値目標 1

地区公民館利用者数  
**R6:32,600人 ▶ R12:37,000人**

数値目標 2

図書館入館者数  
**R6:32,200人 ▶ R12:38,000人**

数値目標 3

体育施設利用者数  
**R6:86,922人 ▶ R12:94,000人**

数値目標 4【新規】

区対抗総合スポーツ交流大会参加者数  
**R6:1,122人 ▶ R12:1,620人**

## 第3節 歴史と文化の継承

芸術文化活動の情報発信強化

(1) サハトベに花を核とする魅力ある文化活動を充実させるとともに、芸術文化団体の育成と活性化に努め、各種メディアを活用した情報提供と広域的な文化交流を推進します。

文化財の保存、継承、活用

(1) 文化財の調査を推進し、その保存に努めるとともに、必要に応じて文化財の指定を行い、その魅力をインターネットにより発信し、活用を図ります。

数値目標 1

全天周劇場入場者数  
**R6：5,285人 ▶ R12：7,000人**

数値目標 2

史跡説明板設置件数  
**R6：74件 ▶ R12：76件**